



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月28日

上場取引所 東

上場会社名 ジーエフシー株式会社

コード番号 7559 URL <http://www.gfc-c.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 西村公一

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長

(氏名) 飯尾照男

TEL 058-387-8181

四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	10,646	△3.1	75	△5.3	97	△13.6	56	△16.4
28年3月期第2四半期	10,992	5.1	79	—	113	—	67	—

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 53百万円 (△44.9%) 28年3月期第2四半期 97百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
29年3月期第2四半期	9.89	—
28年3月期第2四半期	11.84	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
29年3月期第2四半期	18,402		15,512		84.2	
28年3月期	18,648		15,601		83.6	

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 15,512百万円 28年3月期 15,601百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
28年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	26,248	2.5	798	△7.4	826	△8.6	553	△6.4	96.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.3「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	5,769,040 株	28年3月期	5,769,040 株
29年3月期2Q	40,195 株	28年3月期	40,195 株
29年3月期2Q	5,728,845 株	28年3月期2Q	5,728,906 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(2) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済・金融政策を背景に、緩やかな回復基調が続きましたが、平成28年4月に発生した九州熊本地震の影響や、中国を始めとするアジア新興国や資源国等の海外景気の下振れ、英国のEU離脱問題に端を發し海外情勢の警戒感が強まるなどにより、株価等の不安定感が増すなど依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

外食産業におきましては、九州熊本地震による影響が見られ、国内では消費者の節約志向・低価格志向は依然根強く、さらに食材価格の上昇、台風の影響による観光客減少などに加え、消費マインドに陰りが見え始めるなど、引き続き厳しい経営環境となりました。

このような状況の中、当社グループでは、優秀な人材の確保と育成、商品の企画開発力と営業力の強化に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は106億46百万円（前年同四半期比3.1%減）、営業利益75百万円（前年同四半期比5.3%減）、経常利益97百万円（前年同四半期比13.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益56百万円（前年同四半期比16.4%減）となりました。

なお、当社グループは、業務用加工食料事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末における資産の残高は、184億2百万円（前連結会計年度末は186億48百万円）となり、2億46百万円減少いたしました。投資有価証券の増加（17億32百万円から20億33百万円、3億円増）並びに商品及び製品の増加（8億6百万円から10億27百万円、2億20百万円増）があったものの、現金及び預金の減少（58億78百万円から53億25百万円、5億52百万円減）、退職給付に係る資産（86百万円減）並びに受取手形及び売掛金の減少（32億33百万円から31億80百万円、53百万円減）が主な要因であります。

(負債の状況)

当第2四半期連結会計期間末における負債の残高は、28億90百万円（前連結会計年度末は30億47百万円）となり、1億56百万円減少いたしました。支払手形及び買掛金の増加（18億80百万円から20億89百万円、2億8百万円増）があったものの、未払法人税等の減少（2億82百万円から51百万円、2億30百万円減）並びに退職給付に係る負債の減少（2億86百万円から1億65百万円、1億20百万円減）が主な要因であります。

(純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、155億12百万円（前連結会計年度末は156億1百万円）となり、89百万円減少いたしました。利益剰余金の減少（110億12百万円から109億26百万円、86百万円減）が主な要因であります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前第2四半期連結累計期間に比べ1億57百万円増加し54億75百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動の結果使用した資金は、75百万円（前第2四半期連結累計期間は1億77百万円支出）となりました。これは主に仕入債務の増加額2億8百万円があったものの、法人税等の支払額2億69百万円により、資金が減少したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果使用した資金は、3億31百万円（前第2四半期連結累計期間は4億24百万円支出）となりました。これは主に有価証券の償還による収入21億円があったものの、有価証券の取得による支出21億円並びに投資有価証券の取得による支出3億5百万円により、資金が減少したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果使用した資金は、1億43百万円（前第2四半期連結累計期間は1億43百万円支出）となりました。これは主に配当金の支払額1億43百万円により、資金が減少したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の通期の連結業績予想につきましては、平成28年5月13日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注意事項）に関する事項

（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

（2）追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,878,175	5,325,530
受取手形及び売掛金	3,233,941	3,180,775
有価証券	1,700,014	1,700,000
商品及び製品	806,905	1,027,091
原材料及び貯蔵品	64,680	62,935
繰延税金資産	75,454	83,294
その他	86,862	72,707
貸倒引当金	△10,640	△11,230
流動資産合計	11,835,393	11,441,103
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	775,795	741,210
機械装置及び運搬具（純額）	106,197	98,507
土地	3,800,175	3,800,175
その他（純額）	36,508	32,172
有形固定資産合計	4,718,676	4,672,065
無形固定資産		
	47,999	42,193
投資その他の資産		
投資有価証券	1,732,942	2,033,709
繰延税金資産	74,207	63,204
退職給付に係る資産	86,897	—
その他	163,108	158,564
貸倒引当金	△10,372	△8,259
投資その他の資産合計	2,046,784	2,247,217
固定資産合計	6,813,460	6,961,476
資産合計	18,648,853	18,402,579

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,880,976	2,089,230
未払法人税等	282,040	51,445
賞与引当金	135,498	200,064
役員賞与引当金	5,550	2,037
その他	302,958	223,217
流動負債合計	2,607,023	2,565,994
固定負債		
役員退職慰労引当金	98,973	103,736
退職給付に係る負債	286,246	165,870
その他	54,906	54,906
固定負債合計	440,125	324,512
負債合計	3,047,148	2,890,507
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,344,021	2,344,021
資本剰余金	2,295,156	2,295,156
利益剰余金	11,012,565	10,926,042
自己株式	△47,606	△47,606
株主資本合計	15,604,137	15,517,614
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△783	△738
為替換算調整勘定	△1,649	△4,802
その他の包括利益累計額合計	△2,432	△5,541
純資産合計	15,601,704	15,512,072
負債純資産合計	18,648,853	18,402,579

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	10,992,993	10,646,362
売上原価	9,089,003	8,776,370
売上総利益	1,903,989	1,869,992
販売費及び一般管理費	1,824,010	1,794,292
営業利益	79,979	75,700
営業外収益		
受取利息	8,716	8,806
受取配当金	2,296	2,162
受取賃貸料	2,808	203
貸倒引当金戻入額	11,628	1,522
その他	8,035	9,445
営業外収益合計	33,485	22,140
営業外費用		
支払利息	—	18
賃貸収入原価	128	—
営業外費用合計	128	18
経常利益	113,335	97,821
特別利益		
固定資産売却益	91	5,744
特別利益合計	91	5,744
特別損失		
固定資産売却損	—	719
固定資産除却損	213	2,630
投資有価証券評価損	—	5,106
特別損失合計	213	8,457
税金等調整前四半期純利益	113,212	95,108
法人税、住民税及び事業税	45,401	35,629
法人税等調整額	△24	2,781
法人税等合計	45,377	38,410
四半期純利益	67,835	56,698
親会社株主に帰属する四半期純利益	67,835	56,698

（四半期連結包括利益計算書）

（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日）
四半期純利益	67,835	56,698
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	30,821	44
為替換算調整勘定	△1,375	△3,153
その他の包括利益合計	29,445	△3,108
四半期包括利益	97,281	53,589
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	97,281	53,589
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	113,212	95,108
減価償却費	77,760	68,188
賞与引当金の増減額 (△は減少)	55,566	64,566
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△3,775	△3,512
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	6,460	4,763
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△11,628	△1,522
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	5,598	△120,375
受取利息及び受取配当金	△11,013	△10,969
支払利息	—	18
固定資産売却損益 (△は益)	△91	△5,025
固定資産除却損	213	2,630
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	5,106
売上債権の増減額 (△は増加)	△174,218	52,703
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△156,282	△218,441
仕入債務の増減額 (△は減少)	183,552	208,253
その他の資産の増減額 (△は増加)	47,851	126,427
その他の負債の増減額 (△は減少)	△58,320	△84,008
小計	74,887	183,913
利息及び配当金の受取額	11,780	10,603
利息の支払額	—	△18
法人税等の支払額	△264,280	△269,742
営業活動によるキャッシュ・フロー	△177,613	△75,244
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△50,000	△50,000
定期預金の払戻による収入	—	50,000
有価証券の取得による支出	△2,357,145	△2,100,000
有価証券の償還による収入	2,657,145	2,100,014
有形固定資産の取得による支出	△74,407	△26,612
有形固定資産の売却による収入	123	591
投資有価証券の取得による支出	△600,000	△305,446
その他	130	127
投資活動によるキャッシュ・フロー	△424,153	△331,325
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	100,000
短期借入金の返済による支出	—	△100,000
自己株式の取得による支出	△53	—
配当金の支払額	△143,305	△143,354
財務活動によるキャッシュ・フロー	△143,358	△143,354
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,179	△2,719
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△746,305	△552,644
現金及び現金同等物の期首残高	6,064,619	6,028,175
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,318,314	5,475,530

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

前第2四半期連結累計期間（自平成27年4月1日 至 平成27年9月30日）及び当第2四半期連結累計期間（自平成28年4月1日 至 平成28年9月30日）

当社グループは、業務用加工食材事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。